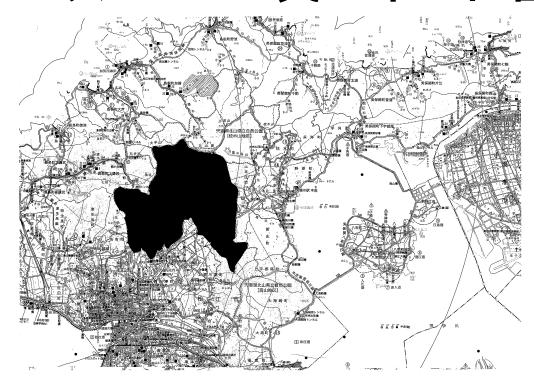
持田地域まちづくり総合戦略

~地域資源を活用した魅力ある地域づくり~

持田地域まちづくり総合戦略実行委員会

持田は橋北エリアのほぼ真ん中に位置します



車で縦走できる松江北山山系は持田の地域資源です島根大学が近い持田、学生は地域資源です

◇目指す姿◇ ~共創のまちづくり~

〇持田では

松江を訪れる観光客が、延泊してでも訪れたくなる 北山山系の魅力づくりに、地域外の人を巻き込んで 取り組みます

〇松江市では

北山を訪れた観光客を市の中心部に呼び込み観光 消費を伸ばします

→これが、持田が目指す共創による松江市全体の発 展です

川原地区の環境保全隊を中心とした地元住民と学生が北山の整備をしています





林道愛護団を結成し、林道の草刈り、枝切をしています





地元住民が木や竹を伐採、眺望所を整備しました



地元の大工さん、イラストレーターの協力を得て案内板を設置しました(5カ所)





地元住民が案内表示板・標柱を設置しました(20カ所)





島根大学国際交流センター、地元のイラストレーターの協力で北山ハイキングマップ英語版を制作しました



玉湯町在住の野津さんが北山で撮影した花の写真を活用して「松江北山花図鑑」を発刊しました









松江藩家老の娘「菊姫」と足軽「勘助」は恋に落ちたが、身分の違いから結婚が許されず、北山の山中に逃れて暮らし、愛を貫いたという言い伝えがあります。北山の住居跡に「二人こそ恋愛の祖」と刻まれた石碑があります

→「勘助・菊姫」を物語に紡ぎ、観光スポットにしました

☆事例1☆ 雑賀町在住で東京で俳優として活躍した経験がある曽田さんが監督で、映画「勘助物語」を制作しました





☆事例2☆ 地元のイラストレーターの協力で絵馬を作りました





☆事例3☆ 勘助が通った山道を「勘助の道」と命名し、地元住民が整備 しました





<北山を活用したイベントその1> ☆ヒルクライム松江北山☆

地元住民、松江市内の自転車愛好家、地元の福祉施設、大学生などが運営に参加

2021は県外33名、県内54名が出場





持田にあらたな風景が出現しました





大会運営に協力する大学生



<北山を活用したイベントその2> < 松江北山登山駅伝☆

かつて箱根駅伝を目指したり、憧れたりしたランナーが全国から松江につどい、松江版箱根の駅伝に参加してもらおうという狙いで始める。 地元住民、隣接地区住民、松江市内の陸上クラブが運営に参加 箱根駅伝出場の4大学駅伝部が、ユニフォームの複製を承諾





ユニホームで箱根を演出しました…まるで箱根





持田では5軒の古民家に15名の学生が住み、地域活動に関わっています 学生を通して交流人口を増やします ☆事例1☆

持田には、古民家を留学生の活動拠点にして、地域と交流しながら 日本文化にふれてもらう取り組みをする学生グループがいます





古民家に集う留学生と地元住民







冬のこたつ、夏の縁側でのスイカ …日本文化を満喫する留学生





地元の映画制作俱楽部が、古民家に集う留学生と地元の子供が出演した映画「レヒアの風」制作

「日本を代表する風景が持田にある!」と、DVDを母国に持ち帰った5カ国の留学生が持田をPRしています





☆事例2☆

持田には、農村生活を楽しむ2つのグループがいます 学生と地域をつなぐ「学生農業体験村」を開設しました 地元が作業小屋を提供、持田公民館が農機具を貸与 地元の人が指導します





おわりに

【評価】

自分たちでできることは自分たちでやるという取り組みが、地域を元気にしました。 持田では、人口が4年間で200人増加しました。

【課題】

私たちが取り組むエリアには公衆用トイレがないことです。行政のご支援をお願いしたいと考えます



ご清聴ありがとうございました